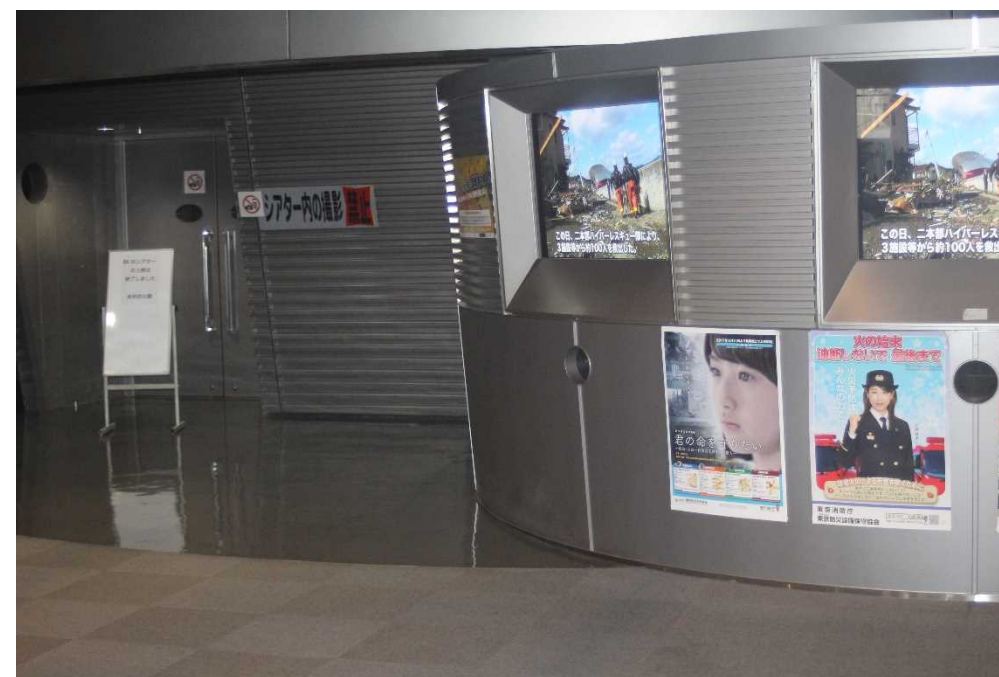


# 「本所防災館体験見学ツアー」

2017年6月18日（日）8時40分に町会会館に集合して、本所防災館で模擬災害を体験した方、町会会館でアルファ米を炊きだしていただいた方、合わせて53名の方が、もしもの時の防災行動を学びました。



1. 見学はまずシアターで災害の恐ろしさ、防災の重要性を学ぶ映画を見ました。  
(シアター内は撮影禁止なので写真はありません)



## 2. 都市型水害体験コーナー

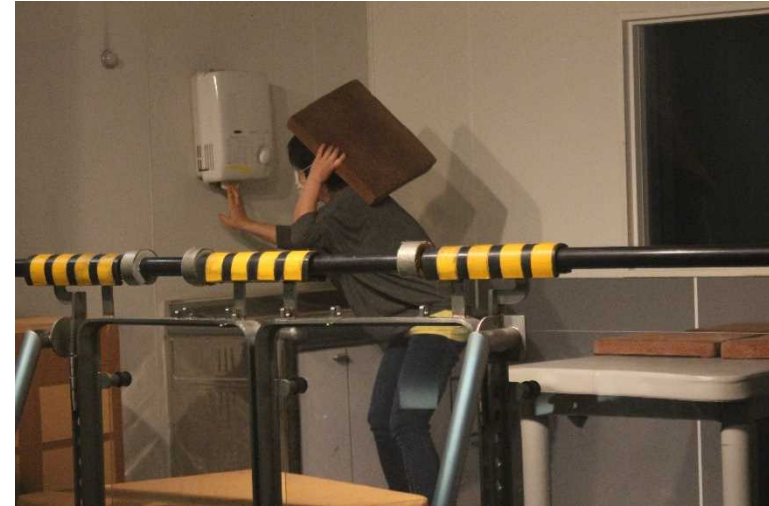
ビルの地下などでドアのある場所にいる場合、浸水した水がドアの前に溜まって、水深に応じた水圧がドアに掛かります。このコーナーでは、10cm・20cm・30cmの水深の体験が出来ます。30cmになると大人の男の人でも開けられない方もいました。また、集中豪雨や台風により冠水した道路で水没した車両から脱出する体験も出来ます。こちらも10cm・20cm・30cmの水深の体験が出来ますが、ビルのドアよりも座っている姿勢では、ドアを押しづらいです。重要なのは、冠水した道路に、大丈夫だろうとむやみに突っ込まないことです。



### 3. 地震体験コーナー

震度5クラスから阪神淡路大震災や、東日本大震災の地震が体験できます。

まず揺れたらテーブルの下にもぐって、落下物から身を守ります。そして、ここから重要なのが、揺れが治まったら、落下物に注意しながら火の始末と、避難通路の確保を行ってください。



#### 4. 暴風雨体験コーナー

各色各サイズ揃ったレインウェアに着替えて、これも用意されている長靴に履き替えて、暴風雨体験が出来ます。風速30メートル・時間雨量30ミリの暴風雨でも、視界はおろか呼吸も支障が出るほど強烈です。暴風雨の中では、迂闊な避難は禁物だと実感します。



子供たちの様子です。



こちらは大人です。水の量が多いです。

#### 4. 消化体験コーナー

水消火器を画面に放射して消火体験が出来ます。無事に消化できると、画面に「消化成功」と表示されます。「火事だ！」のかけ声とともに、皆さん消化体験をされました。



(本所防災館参加者 全体写真)

皆さん、大変お疲れ様でした。本日学んだことを生かして、もしもの時の防災行動としてください。  
体験終了後、炊き出ししていただいたアルファ米や、防災用品などを受け取って解散しました。

